

熊本地震被災地への全国郵便局長会支援策等につきまして

1 はじめに(福岡総会開催につきまして)

福岡総会につきましては、今般の熊本県及び大分県を中心に続発している地震による被害の現状に鑑み開催中止も検討いたしました。一方中止によって風評被害が広がる恐れもあることから、熟慮の末、計画内容を見直して、「犠牲者のご冥福をお祈りするとともに、被災地の日も早い復旧・復興を願いつつ」開催させていただきました。

<見直しの概要>

- 1) 「熊本地震の復旧・復興支援」を総会のサブテーマにしました。
- 2) 総会冒頭に出席者全員で犠牲となった皆様に黙祷を捧げました。
- 3) オープニング映像では、被災地の皆様に激励のメッセージを贈りました。
- 4) 会場において義援金を集めました。別途、九州地方会から熊本県等にお届けします。
- 5) 前夜祭のパーティや派手な演出は、被災地に配慮し中止しました。

2 熊本地震における全国郵便局長による被災地支援活動

項目	内 容
義援金	福岡総会で会員から募った義援金の総額は、1千百万円以上になりました。(この金額には総会に出席できなかった会員の善意も含まれています。) これに全国郵便局長会からの義援金を加え、総額1千4百万円を、九州地方会(地福 勤会長)を通じて熊本県に寄贈します。 別途、全国郵便局長夫人会からも義援金予定しています。
	全国の郵便局営業イベントでは、会場等における来訪者への募金活動なども展開しています【東北地方会、関東地方会、近畿地方会】
	関連法人である一般財団法人の「中国地方郵便局長協会」「四国地方郵便局長協会」「東京地方郵便局長協会」からも義援金を熊本県に寄贈します。
支援物資の送付	水、米、カップ麺、ツナ缶等食料品、ウェットティッシュ、生理用品、歯ブラシ等日用品など支援物資を送付しました。【東北地方会、東京地方会、東海地方会】
被災地産品の販売等	・熊本県・大分県の商品を選定して販売を強化しています【近畿地方会】 ・販促物品として「被災地産品のふるさと小包の贈呈」、「くまもんグッズなどを仕入れてプレゼント」しています。【近畿地方会】
その他	今回の総会にあわせ、会員有志によるボランティア活動を実施しました。また、今後も活動を予定しています。【関東地方会、信越地方会ほか】 一般財団法人日本・フィンランドサンタクロース協会主催の「サンタさんへ手紙を書こう！手紙を書いてサンタを街に呼ぼう」で決定した今年度のサンタクロースの国内訪問地に加えて、今冬は熊本県にもサンタクロースに訪問していただくことになりました。訪問日は12/18(日)、19(月)を予定しています。(全国郵便局長会はこの施策に協賛しています。)

(注) これらの取り組みは、日本郵政グループ各社が展開する被災地支援施策とは別に、郵便局長会が独自に実施しています。

なお、全国郵便局長会は、これまでの震災同様、「被災地を忘れない!」を合言葉に、熊本県・大分県に対しても復興支援の取り組みを継続します。(項番4をご参照ください。)

3 防災士活動

1) 防災士の養成

全国郵便局長会では、郵便局を地域における安全・安心の拠点とするため、防災士の養成に努めており、現在、2万人の会員局長の半数が資格を取得しています。(「ゆうびん局長会」のHPご参照ください)

防災士の養成には毎年力をいれているものの、一方で退職者もあり、現職の防災士数は横ばい状態です。

2) 防災士の活動

規模の小さい郵便局が全国に散在しているため、事業所単位の活動は困難であることから、平時は県の防災士会や社会福祉協議会等において防災教育等のサポートに従事しています。災害発生時には避難誘導やボランティア活動も展開していますが、郵便局は地域における生活インフラであることから、まずは被災郵便局を再開させることが復旧・復興につながるため、これに傾注しています。

4 中越及び東日本大震災における復旧・復興支援活動

- 1) 会員から義援金を募り被災した自治体・地方会へ贈呈したことはもとより、被災地毎に復興支援活動を担当する地方会を決め、郵便局の営業再開支援・地域のボランティア活動(炊き出し、物資の仕分け等)を行ないました。
- 2) 担当する復興支援地域に対し、特定の地区会が合同で、1年間にわたり復興支援活動を行いました。【東京地方会】
- 3) 人手不足により再開が難しい障害者施設での応援ボランティア活動を、災害直後から現在まで行っています。【関東地方会】
- 4) 毎年、新幹線を貸切り被災地への観光を行うほか、旅行代金の一部を義援金として寄付しています。【信越地方会】
- 5) 「扇風機」などを災害対策準備用品として、毎年、市に寄贈している。【四国地方会】
- 6) 全国郵便局長会の役員は、東日本大震災を風化させないため、現地を視察し仮設店舗等で営業している社員の激励を行っています。
- 7) 気仙沼在住の会員は、避難所生活を経験する中、地域へ恩返ししなければならいとの強い思いから、郵政で培ってきた企画力、組織力、指導力を活かし、防災集団移転のための協議会で事務局長、仮設住宅自治会で副会長として地域貢献活動を積極的に行っています。
- 8) 全国郵便局長会の関連団体の全国郵便局長会夫人会では、社会貢献施策として「アクアマリンふくしま」に寄付金を贈呈しました。

<連絡先>

全国郵便局長会 市川、窪田

☎ : 03-3505-4830